

生涯学習情報
コーナー
にこにこ
第14回
くわしくは
生涯学習課
☎21-5182

今月は日光公民館・栗山公民館・湯西川公民館を紹介します

日光公民館

日光公民館のサークル活動をご紹介します。日光公民館には、15のサークルがあります。どのサークルも、会員の皆さんが楽しみながら、すてきな作品を作り上げたり、気持ちのいい汗をかいたり、生き生きとした時間を過ごしています。

令和元年6月末の「日光公民館まつり」では、各サークルが作品展示やステージ発表を行い、日頃の活動の成果を披露しました。

現在は、藤工芸愛好会・ふるさとボランティア（ふるさとガイド）・C・B・C（中高生ボランティア）・やよい会（着物リメイク）・晃彫友の会（日光彫）・コーラスわたすげ・織姫機織り・かたれあ（手描友禅）・八汐会（大正琴）・日光そば打ち愛好会・ド

日光市ふくろうの森
手塚登久夫石彫館

作品紹介



手塚登久夫 作
「トルソー（男体）」

レミの会（大人のピアノ）

日光語りべ
バッパーズ・
日光の古文書
に親しむ会・
ストローク
（ツールペイ
ント）・アク
ティブシニア



八汐会による大正琴の演奏

サークル（健康体操）が活動しています。皆さんもぜひサークル活動に参加してみませんか？

また、日光公民館は、冬期の講座として細尾



カーリング体験教室の参加者

ドームリンクで「親子でチャレンジ！カーリング体験教室」を開催する予定です。初心者の方には、栃木県カーリング

栗山公民館

協会の講師が手取り足取り優しく教えてくれます。広報にっこう折込チラシなどで詳細を案内します。親子で一緒に楽しめる講座ですので、ぜひ参加してください。

問合先：日光公民館 ☎(53) 3700

栗山公民館の味噌作り教室をご紹介します。令和元年度は2月末の2日にわたり開催しました。

一日目は、大豆をよく洗い、外にある大釜で7時間以上煮込みます。屋根と風よけがありますが、寒い時期であるため、参加者みんなで肩を寄せ合いながら火を加減し、灰汁を取って煮込みました。

二日目は、大豆が親指と小指でつぶれるようになったことを確認して、釜から出し、冷ました後、塩と麴を混ぜ合わせます。それをすりつぶし、ボール状に丸め、空気を抜くため、打ち付けるように樽に詰め平らにします。最後に塩を振り作業終了です。あとは冷暗所に保管し、



釜から出した大豆を冷まします

夏に天地返し（仕込み中の味噌の上部と底部を入れ替えること）をして冬になれば良い薫りの味噌が完成します。参加者たちは冬になりおいしい味噌ができるのを心待ちにしています。

問合先：栗山公民館 ☎(97) 1139

湯西川公民館

湯西川公民館が令和元年度に開催した「那須ハイキング」をご紹介します。9月28日に開催し、13名が参加しました。



ハイキングスタート前の集合写真

参加者たちはスタートの那須高原展望台からゴールの殺生石までの約2kmの道のりを歩き、遊歩道の途中で、東滝という小さな滝に立ち寄り、遊歩道に落ちた木の実に秋の訪れを感じたりと、那須の自然を満喫することができました。

南ヶ丘牧場で各自昼食をとった後は、那須フラワーワールドを見学し、色鮮やかに咲くケイトウなどの花を楽しみました。

問合先：湯西川公民館 ☎(98) 0026

※次回の「生涯学習情報コーナーにこにこ」は11月号に掲載予定です



和泉のヒマワリがあなたの笑顔を待っています！

開花に向けて手入れを行う伊原代表(右)と加藤英利副代表(左)

いずみネットワーク

伊原 良平 代表

なぜ花を植える
ことになったの
ですか？

「いずみネットワー

和泉地区は農家が多く、地域住民が共同で農地などの地域整備をする必要がありました。そこで、国からの補助制度を利用し、組織化をして地域活動を始めたことがきっかけです。

団体の発足の経緯は？

「いずみネットワーク」は和泉地区約140戸全ての住民を会員とし、23名の委員を中心に活動しています。約70アールの広さの畑に春には菜の花、夏にはヒマワリの花畑をつくっています。また、地域環境の保全のため、用水掘の清掃や農道の点検、生き物調査なども行っています。

団体の活動内容は？

夏に咲き誇るヒマワリ。日光市和泉には、多くのヒマワリを見ることが出来る場所があります。8月の開花に向けて、ヒマワリ畑をつくる「いずみネットワーク」の伊原良平代表に話を伺いました。

ヒマワリを植えてなにか変化はありましたか？

「ク」は、地域で耕作されない水田、いわゆる遊休農地が生じていたため、解消するために何かできないか、と考えていました。道路沿いに遊休農地が集まっていたこともあり、地域の人だけでなく、ドライバーも楽しめるのではないかと、地域景観の向上と地域おこしの一環で、平成28年から春には菜の花、夏にはヒマワリを植えることになりました。

見頃はいつですか？

お盆の8月15日に見頃になるようにヒマワリの種を蒔いています。ただ、近年は猛暑の影響で見頃は8月10日頃に早まることもあります。天候や気温にもよりますが、8月1日〜20日頃まではヒマワリを楽しむことができると思います。

インタビューを終えて

「地域のみんなで楽しみながら活動しています。ヒマワリの開花などの成果を考えてやっているの、大変なことはいんですよ」活動のご苦労をお聞きしたときの伊原代表の言葉です。地域、そして観光客のため、ヒマワリを植える「いずみネットワーク」。伊原代表の顔は満開のヒマワリのよう笑顔で輝いていました。

来場者へのメッセージをください

新型コロナウイルス感染症の影響で、いろいろな大変な状況ですが、ヒマワリの咲く頃に来ていただければ、最高の楽しみが味わえます。ヒマワリは自由に摘んで持ち帰ることもできますので、ぜひ家族で楽しんでください。



令和元年のヒマワリ畑の様子

※ヒマワリ畑の場所…和泉348周辺(平ヶ崎交差点から西へ約1km)。約50台駐車可能な駐車場あり

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、密集せずに、他の人と間隔を空けながら観賞してください